



2013.8.18 聖母被昇天祭

### 天にあげられた聖母マリア

助任司祭 フック神父

今年の聖母の被昇天の祭日は平日の木曜日に当たっていました。南山教会では当日のミサがささげられました。そして、教会の習慣で八月の十五日の次の日曜日による花束がささげられ、マリア祭も行われました。日曜日のミサにあわせて行われたマリア祭のため、参加者は多くても珍しくはありません。しかし、被昇天の祭日の当日は平日の木曜日に当たっていたにもかかわらず、普段と違って参加者は小聖堂の席が足りなくて後ろに立ちながらミサに与った方がいらっしやるほど多かったです。それは多くの方が聖母マリアに対する関心、もしくは特別な愛情を持っていることが分かるだけではなく、聖母の被昇天はキリスト者にとって重要な意義をもっているものだとして理解されるのではないのでしょうか。

マリアは救い主であるイエスを宿し、育てた母だからこそ、いつの世の人からも「幸いな者」と呼ばれ、天にあげられました。そればかりではなく、イエスは「あなたを宿した胎、あなたが吸った乳房はなんと幸いなことでしょう(ルカ11・27)―という群衆の中のある女によるマリアを褒める言葉に「むしろ、幸いなのは神の言葉を聞き、それを守る人である(ルカ11・28)―ということを付け加えました。神の言葉を聞き、それを守るマリアだからこそ、救い主の母となつて天の冠が授けられました。ならば、み言葉を信じ、それを実行するわたしたちも皆、イエスの母、兄弟姉妹、家族となり、従つて聖母マリアと共に天の国の栄光にも与る者となります。だから、被昇天のお祝いは単なる神の救いのわざ、またマリアのことをたたえるだけではなく、天に向かつて旅をしているわたしたちの希望を示しながら祝う時でもあります。

栄えの神祕の第四の黙想に祈られましたように、「神は、御子の母マリアをからだも魂も天の栄光に上げられました。・・・わたしたちも天の国を求め、永遠の喜びに入ることができるよう聖母の取り次ぎによって願います。」

**平日のミサ時刻：**

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時  
聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

**主日のミサ時刻：**

土曜日 午後2時30分  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(at the Maria Kan Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

## 教会学校キャンプ

### プラネタリウム

6年 京山 秀人

伊那のプラネタリウムは名古屋のプラネタリウムより小さくて、全体が見やすい。名古屋は広すぎて見づらい。伊那のプラネタリウムは説明が丁寧で良かった。

まわりのけしきが分からないから、どっちが北でどっちが西か分からなかった。

みみずく探査機ほうほうの旅の話がおもしろいし、星空もきれいで、いい音楽も流れているので、ねちやうかもしれないと思っ



たけど、ねれませんでした。星空がとてもきれいでした。

### 楽しかったキャンプ

6年 境 芽衣

わたしが、今年のキャンプで一番思い出に残ったのは、花火が見えたことです。せんこう花火とかじゃなくて、打ち上げ花火（遠くでやっている花火）がすつごくきれいで感動しました。

でも、ちよつと残念だったのが、スマホが持っていけなかったことと、テレビが見えないし、友だちが2人来られなかったことです。

あつ、もう一つ残念なことがありました。1日目の行きバスでおかしを5分の4食食べてしまい、帰りのバスで食べるお菓子がなかったことです。まあ、自分が悪いんですけどね。もう一つ買っておけばよかったです。

来年は、中学生でリーダーなので、予定があいていたら来ようと思いました。

### いなキャンプ

6年 鈴木 風

今年のキャンプは、すつごく楽しかった。1日目は、すつごい雨の中、屋根の下でバーベキューをした。お肉も野菜もやきそばも全



みんな起きていた。3日目のミサでは、いろんな人とあった。中にはかわいい女の子がいたけど、友達にはなれなくてガッカリ。また会えたらいいな。来年は、行くかどうか分からないけど、またいに来たい。

### 楽しかったキャンプ

6年 宮本 真吾

8月23日、教会学校のキャンプがありました。

最初に、鳩吹公園で昼食を食べた後、公園の遊具で遊んだり、鬼ごっこをしたりして遊びました。楽しかったです。

次の日のプラネタリウムは、「みみずく探査機・ほうほうの旅」を見ました。ほうほうが木星まで行く話です。ジョークがあつておもしろかったです。この日、五右衛門風呂に入りました。最初は熱いと思つたけれど、意外とちよつどいいかげんで温かったです。キャンプファイヤーの後の花火は、とてもきれいでした。市の大きな花火もきれいでした。流しソーメンも楽しかったです。水位が低くて泳げなかったけれど、けのびはできました。小学校最後のキャンプはとっても楽しかったです。



## ボーイ夏山に挑む

伊藤 宗太郎

## 中高生会夏合宿

梅村 祥子

去る8月11日、12日、13日、南山教会ボーイスカウト97団は夏山訓練に出かけた。目的地は「長野県松川青年の家」だ。ビーバー、カブ、ボーイ、隊長、リーダー、家族たち総勢23名が教会中庭から名鉄バスセンター経由の路線バスで出発した。

当日は朝から猛暑で出発準備には汗がタラタラ流れた。現地は長野の山岳地帯でさぞ涼しいと期待したが、アツイ、アツイ！日本中どこへ行っても暑い。入村式、マキ拾い、野外料理、夜間ハイク、登山、ウォークラリー、川遊び、キャンプファイヤー、花火、折からのペルセウス座流星群の観察、クラフト、工作などの訓練を計画通りに元気にこなした。涼しいはずの夜も暑く寝苦しかったが、さすがテントの野営だけは寒かった。最も印象に残った行事は冷たい清流が流れる溪谷に飛び込んだ水遊びだった。ゴミが堆積してその処理が大変だったが、13日夕方、南山教会中庭へ全員元気よく帰ってきた。

オツカレサマ！  
ゴクロウサマ！  
アツカツタネ！

今年の夏合宿は7月23日(火)から25日(木)まで、岐阜県中津川市の伊藤宗太郎さんの「山の家」を借りて行いました。参加者は中学生だけで、5名でした。中一が3名(男子2名、女子1名)と中二が2名(女子2名)でした。テーマは「自然の中で神様と出会う」でした。毎日、アントニー神父様にミサをして

いただきました。最初の日は、水晶採り、カレー作り、蛍の観察をしました。二日目は雨で、午前中は恵那市にあるストーンミュージアムの見学をし、午後からはみんなでトラップをし、夕食後花火をしました。三日目は竜神の滝へ散策、マス釣り、釣った魚でバーベキューをし、最後に念願のプールで泳ぎました。二日目はあいにくの雨で、エネルギーいっぱいの中学生にはちよっと残念だったようですが、夏合宿をそれぞれ楽しんでいました。美しい自然の中でしたが、彼らの関心は別のところにあったかなという感じでした。わたしも一緒にトラップをのし、会話を聞きながら、今の中学生の世界を知る貴重な体験となりました。それと、蛍が出るのを待って、待って、最後に見られた蛍の光は、何か願いがかなえられたように忘れられない思い出です。また、竜神の滝は美しく、この滝の奥にはいくつか滝があるので次回は滝巡りをしたいと思っています。中高生の皆さん、機会があったら是非一緒に行きましょう。



## 中高生会主催親子親睦会

(8月17日)に参加して

中高生会保護者

この会は、シスター梅村やアントニー神父様、ボクダン神父様が中高生会の夏合宿に参加出来ない子ども達の為に企画してくださいました。当日は、親子約30名が集まって小聖堂で聖体賛美のお祈りを捧げ、

中庭でBBQや花火を楽しみました。高校三年生にとっては何よりの夏の思い出になったと思います。聖体賛美の後、日頃のお恵みに心より感謝することができたと会話している親子に心を打たれました。教会は、みんなを結びつけて絆を深める場所であり、神様の家族そのものであると実感させられました。今回、この楽しくも大切な関わりを与えてくださった神様に感謝します。そして、この喜びを分かちあつていけたらと思います。





## 10. 罪のゆるし

B・ノヴァク神父

罪のゆるしとは、どういうことであるかを理解するために、まず、罪そのものとは、何であるかを理解する必要があります。聖ヨハネが第一の手紙の中で次のように教えます。「罪を犯す者は皆、法にも背くのです。罪とは、法に背くことです。」(1ヨハ3・4)この場合、「法」とは、人間が作成した法律のことではなく、命令や禁止の形をとる律法と言われている、神が与えてくださった掟と他の指示のことなのです。法律を作成する人々と違って神は、創造主として人間のことを完全に知り、人間を愛しておられるゆえに、私たちの幸福を求めておられる方です。神が与えてくださった掟と他の指示は、誤ることなく何が善であるか、また、何が悪であるかということを示すのです。その意味で律法は、人間のために実際に危険なものに対する注意であり、正しい道、つまり人間の成長と最終的に幸福に導く道を示す道標なのです。神の律法は、人間が作成した民法と違って、絶対に間違えることがありませんの

で、それに従うことは、本人にとつても、他の人々にとつても必ず悪いことなことです。神が与えてくださった指示に従って生きることがもたらす良い結果は、「報い」と呼ばれることがありません。それから、神の指示に逆らって生きること、つまり人間が犯す罪がもたらす悪い結果は、「罰」と呼ばれることがあります。それについて、カトリック教会は、次のように教えています。「罪が二つの結果をもたらすことを理解する必要があります。一つは、外部から神によって行われる一種の復讐ではなく、罪の本質そのものから生じるものと考へるべきです。」(カトリック教会カテキズム1472)

カトリック教会は、人間が罪を犯した後には味わう苦しみは、神が罰として与えられるものではなく、罪そのものもたらす結果であることをはっきりと教えています。あることかわらず、多くのカトリック信者は、自分が犯した罪に対して神が罰を与えられると考えているように見えます。また、神が人間の罪を見なければ、人間が自由に、つ

まり何の悪い結果もなしに、罪を犯すことができたと思いがちです。恐らく、このような思い込みは、日常経験から生じているのではなく、いかと思えます。というのは、子どもの時に、悪くなくても、危険でなくても、両親や先生、または、私たちに對して何らかの權威を持つていた他の人によって禁じられたことがあるのではないかと見なければ、禁じられたことをしても、何も悪いことは起こらなかったが、そのことが両親や先生に分かったら、罰せられることによつて苦しい目に逢わされた経験があるでしょう。また、法律に違反しても、何も悪いことが起こらないことがあるますが、警察に捕まるならば、刑罰を与えられることによつて、苦しい思いをすることがあります。人間は、自分に対して何らかの權威のある人のそのような働きを、最高の權威を持つている神に當てはめることがありますが、多くの人は、神がこの世の権力者のように振舞つておられると、つまり、人間が神の言いつけを破つたら、神によつて罰せられると考えているわけですが、神の振舞いとこの世の権力者の振舞いとは、まったく異なる言いつけを破つたり、法律に背いたならば、人間が彼らの反応から、神について何も学ぶことができませんが、この経験から自分自身について学ぶことができます。考えてみれば、不注意で、まったく意識せずに、いろいろな決まりやルールを破ることがあるでしょうが、意識的に、両親や先生の言いつけに背いたり、法律や他の規則を犯したりすることもあるでしょう。そのような行動には、いろいろな動機があり得るが、そのうちに一つ重要な動機とは、両親や先生、それから、法律や規則を作った人よりも、自分自身の判断や他の人の言葉を信頼しているということなのです。それと同じように、神の掟に逆らうのは、十分に注意しなかつたからということがありませんが、それを意識的にすることもあるでしょう。神の言葉に意識的に逆らうという意味でも、神に反抗したい、自分の自立を表したいということがあり得ますが、多くの場合それは、神よりも、自分自身の考えや欲望、また、他の人の言葉を信頼するからなのです。自分の行動が、人間にとつて本性的に悪いものであるならば、神の指示に逆らうものであるということが分からなくても、何らかの望ましくない結果をもたらすのは、自然なことです。けれども、人間が意図的に神に逆らうならば、その行いはその本性から

生じる悪い結果以外に、もう一つの重要な結果、神との関係に関する結果をもたらします。考えてみれば、この世において人間は信仰、つまり神の言葉を受け入れることに基づき信頼、希望と愛によつてのみ神と結ばれることができます。ですから、人間は、誠実な方である神を信頼しないことを表す罪を犯すことによつて神を侮辱すると同時に、信仰と正反対であるこの行動によつて、自分を神と結ばれる絆を弱めるのです。罪となる行いの重要性によつて、人間を神と結ぶ絆が多少傷つけられることがあれば、人間が神との縁を切つて、神との交わりを完全に失うほど神から離れることもあるのです。神は命の源ですので、神から離れることは、命の源から離れることであり、神と繋がらなくなることは、命の泉と繋がらなくなることで、最終的に、聖パウロが教えている通りに、「罪が支払う報酬は死です。」(ロマ

6・23)

確かに、いわゆる小罪、つまり、それほど重要ではないことにおいて神の言葉に背くことは、大罪、つまり重要なことにおいて意識的に神の言葉に背くことのように、神との関係が断たれるという意味での霊的な死をもたらすわけがありませんが、小さな罪を軽んじてもいいというわけもないのです。イエスが語られた通りに、

「罪を犯す者はだれでも罪の奴隷である」(ヨハ8・34、35)また、このイエスの教えと多くの人の経験に基づいてカトリック教会が教えている通りに、「小罪も含めたすべての罪は被造物へのよこしまな愛着を起こさせます。」(カトリック教会カテキズム1472)つまり、罪を犯すことによつて人間は、罪の対象となつていたものとの依存状態に入るので、人間の自由意志が衰えていくということになります。結果的に、罪を犯すた罪を避けることも段々と難しくなつていくわけです。

多くの人にとつて罪をゆるしてもらうように願うことは、自分に対して權威のある人、そして、その權威に基づいて罰を与えることができる人に、この罰を免除するように願うことなのです。けれども、人間が体験する苦しみは、罰を与えない神の働きの結果ではなく、罪そのものもたらす結果であるならば、なぜ罪を犯した人間が神に向かつて罪のゆるしを願わなければならないのでしょうか。私たちは、罪のゆるしを神に願うときに、実際に何を願うのでしょうか。また、神は罪をゆるしてくださるときに、実際に何をなさるのでしょうか。

まず、イエス・キリストがご自分の言葉と行いによつて教えてくださったように、神は罪を犯して

いる人を愛しつづけてくださる、つまり、この人のために幸福を求めて、善を行いつづけておられるのです。罪を犯すことによつて、自分を神と結ばれた絆を弱めている人、場合によつて罪の奴隷になり、神との交わりを失つて、自分の滅びに向かつて歩んでいる人にとつて最善とは、このような状態から解放されることなのです。神が罪びとを愛しておられるとは、良き牧者が迷つた羊を探し、群れに連れ戻すように、罪を犯すことによつてご自分から離れた人に近づき、いろいろな仕方でご自分に近づき、ご自分の愛を表してくださることによつて、ご自分のもとに戻るよ

うに呼びかけてくださるということなのです。また、放蕩息子のお父さんが、家に戻ってきた息子を迎え入れたように、神が回心した罪人、つまり、ご自分のもとに戻つた人を迎え入れてくださり、ご自分との交わりに受け入れてくださるということなのです。無条件の愛に基づくこのような神の働き、しかも自分の力だけでは、自由意志を取り戻すことも、永遠の死に導く道から離れることもできない人にとつて唯一の希望、唯一のチャンスである神の働きこそが、罪のゆるしなのです。このような意味での罪のゆるしは、罪を犯す前の状態にもどるようなものではないということをお忘

2013年9月1日

司祭団より

南山教会の建物が「登録地域建造物資産」に登録された。京都司教区の大塚司教より、学校法人特別支援学校「聖母の家学園」新校舎建設に伴うご寄附のお願いがあった。

報告事項

救急法講習会

7月28日(日)講師2人を招いて開催。46名が集まった。

平和の祈り

8月6日、9日に開催。2日間共に40名を超える参加者があった。

6日は8時から、9日10時45分から行った。

納骨堂申し込み状況と建設の進捗状況

現在建築工程に遅れはなく、順調に建設中。8月11日にカトリック新聞に公告を出した。9月の第2週にもカトリック新聞に記載予定。6名ほど問い合わせがあった後2名の申込み有りと。カトリック新聞に掲載した

効果があつたと思われる。

現在230名程の申込み。

今までに5名の方から建築資金として合計で160万円の寄付を頂いた。

八事霊園にある「聖母の子等会」のご遺骨を南山教会の納骨堂に移すことに関して今後話し合っていく。

城東ブロックの集い

9月22日開催予定。ムンシ師を招いて講演会と交流会を開催予定。

ワールドユースデー

ブラジルのリオ・デ・ジャネイロにて開催。300万人程集まり、日本人は60人参加。

山田さんはアジア代表として共同祈願をご担当。

その他

中庭の斜面土止め・側溝蓋設置・司祭館道路側土止めの工事は完了。追加で香部屋入口横の駐車スペースにある側溝に蓋設置工事を施した。追加工事の費用は7千円で済んだ。7月末にAEDが導入されたのに伴い、香部屋に置いてあるという表示を数か所に設置予定。

審議事項

今年度バザー

テーマは「ひとつになつて主の平和を広めよう」に決定。チケツト販売は9月22日より販売し、教会ミサのお知らせの中で連絡する。

収益金は、例年は南山教会外に寄付していたが、今年は南山教会の為にプールしてはどうかの意見有り。

保険については昨年同様のものと、もう一つ入っておく方が無難。

バザーでの参加団体からの収益金收受の額・割合の確認と使道の検討

備蓄品の水や食料は、2015年4月に買い替えが必要。(費用見積もり276,000円)

外部からについては、純利益の内10%以上を献金。バザー実行委員会にて申し送りする。

内部の純利益については全額会計へ。寄付金については、バザー当日に集金する。

オルガン管理委員会(仮称)立ち

上げ

先回の運営委員会議事に基づき、設置是非とメンバーの確認を行った。オルガニストの会から2名の出席があり、オルガン管理委員会設置の趣旨説明を受けた。

オルガン管理委員会の内規案を運営委員会に提示が必要。10月の運営委員会にて提示予定。

オルガン管理委員会には幅広い会の方々に集まって頂くのが理想。

オルガニストの代表の方から教会のオルガンの不具合の説明があり、近い内に日本人を含む3社程にオルガン修繕の見積もりを依頼予定とのこと。

オルガン管理委員会(仮称)の設立について承認された。

敬老会

9月15日開催。招待状を送付した結果、9月1日時点で44名が参加。料理は人数分発注済み。

9月14日(土)午後会場設営。アトラクションは、南山小児童の琴演奏、中高生会、教会学童が担当。



## 教会美化

10月13日の予定。

美化の内容の確認。前回に続きバーベキューをするかどうか

## 検討

草狩りとゴミの整理を中心にてミサ

隊、上進式（マリア館ホール）

11時30分

育成会総会（マリア館ホール）

## 典礼委員会

8月6日8時平和の祈りとし

8月9日10時45分

平和の祈りとして聖体賛美

催。12時から予定。食料買い出し（10時からのミサに引き続き）

しはヨセフ会にて担当。

子供用軍手を用意する予定。

予備日は10月20日

## 避難訓練の振替日選定

雨天で中止にした避難訓練の実施日再設定を行った。9月22日に確定。雨天の場合、再延期はしない。

8月31日17時

名古屋教区典礼委員会（新内

が委員）

9月16日 典礼研修会を準備

していただきます。野村司教を講師に

お招きします。奮ってご参加下

さい。

## 教会学校

9月21日～22日（土・日）NW

Min京都に参加予定。

※22日（日）青年会の集まりは

ありません。

## ポーンイスカウト

9月22日（日）11時～12時

盲導犬募金（東別院）

9月29日（日）10時30分～入

カトリック伊那教会にて

次回は10月6日

10月掲示板当番は青年会

「ひとつになって  
主の平和を広めよう」

# カトリック南山教会バザー

NANZAN CATHOLIC CHURCH BAZAAR

2013年  
10月27日（日）

AM10:45～PM1:30



# 南山句会

平成二十五年七月三日



旅語る修女の笑顔薔薇の風  
しみじみと賜る八十路合歓の花

せつ子

パウロの書繙くごとし枇杷を食む  
初蝉や弥撒に行く道こころして

義子

シスターの午後のお出かけ白日傘  
七夕や老いにもありし願ひごと

牧子

梅雨ふかしページ繰る音かそかなり  
紫陽花の一雨をいだき輝けり

美智子

新蕎麦や妻籠の暖簾紺ふかし  
忘れぬし絵筆をとりて暑気見舞

紀子

早や盛夏わが身の脆さ思ひたり  
一束のすずらん卓を明るうす

瑞子

久闊の友訪ね来し揚羽蝶  
子鴉のよちよち歩き夏木立

とく子

毎月第一水曜日午後一時半  
マリア館二階 集会室

## 信者の消息

### 受洗

おめでとうございます

パウロ  
マリア

金原 隆一  
高木 安子

### 帰天

ご冥福をお祈りいたします

アグネス  
ルビョウ茨木  
マリア  
マリア  
コンラート  
トマス・アキウス  
ヨセフ  
クララ  
チュリンゲンのエリザベト

井土 節子 (85歳)  
谷 和美 (61歳)  
高木 安子 (72歳)  
小栗 けい (95歳)  
平野 正治 (81歳)  
森 茂也 (87歳)  
山田 豊太郎 (90歳)  
大谷 雍子 (83歳)  
斉藤周子 (75歳)

### 結婚

♡ お幸せに♡

本間 敏 ♡ テレサ 池田 映里  
十字架のヨハネ 鍋内 勇太 ♡ 大前 のぞみ  
ペトロ 小出 雄一 ♡ 天野 舞

### 転入

ようこそ

EMMA KRAKOWIAK (Rewal教会)  
テレジア 八谷 史江 (上尾教会)

### 転出

いつまでもお元気で

クララ 大竹靖子 (津教会)

### 教会維持費

7/8月は2,839,277円の維持費が納め  
られました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者  
全員が毎月納める維持費によってまかなわ  
れますので、よろしく申し上げます。

## 2013年9月・10月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
9月	14(土) 十字架称賛祝	8(日) 子どものミサ 15(日) 聖十字架のミサ (教会の名称の祭日) 9:30 日英合同ミサ 15(日) 10:30 合同病者塗 油の秘跡 11:00 敬老会 23(月) ボクダン師霊名の 祝日 29(日) 倉庫の整備	1(日) 運営委員会 1(日) 教会学校・中高生会始 業式 6(金) マリア会例会(懇談会) 8(日) 典礼委員会 8(日) ヨセフ会班長会 21(土) 10:30 子ども部屋 28(土) 要約筆記付きミサ	16(月) 教区典礼研修会 19(木) 司祭協議会 22(日) 世界難民移住移 動者の日 (献 金)
10月	ロザリオの月 20(日) 世界宣教の日	13(日) 教会美化・BBQ 27(日) バザー・日英合同 ミサ	4(金) マリア会例会(懇談会) 6(日) 運営委員会 13(日) ヨセフ会班長会 19(土) 10:30 子ども部屋 20(日) 典礼委員会 26(土) 要約筆記付きミサ	17(木) 司祭協議会 20(日) 世界宣教の日 (献金)